

# 超速硬断面修復材

# リフレモルセットM

## リフレモルセットMとは

超速硬断面修復材「リフレモルセットM」は、超速硬セメントをベースにした特殊無機系材料を主成分とし、高機能性特殊粉末樹脂及び特殊短繊維をプレミックスしたポリマーセメントモルタルです。また、凝結遅延剤を使用することにより凝結時間を調整することが可能です。



荷姿は製造の都合等により予告無く変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

## リフレモルセットMの特長

- 1) 短時間で実用強度を発現  
材齢 1 時間で 5N/mm<sup>2</sup>以上の圧縮強度が発現し、緊急の断面修復工事に適しています。
- 2) 優れた付着性  
高性能粉末ポリマーを使用しており、既設コンクリートとの付着に優れ、一体化が図れます。
- 3) 優れた耐久性・水中安定性  
無機系の特殊材料を主成分としているため、物性は長期にわたって安定しており、耐久性に優れています。また、硬化後すぐに水中や海水中に浸してもその耐久性に変化はありません。
- 4) 施工が容易  
ハンドミキサー等で練混ぜができますので、特殊な機械を必要としません。また、左官によって仕上げられるため、特殊な機材を必要としません。
- 5) 凝結時間の調整可能  
凝結遅延剤（ジェットセッター）を使用すれば、凝結時間を調整できます。

### リフレモルセットMの配合例

配合	水材料比 (%)	単位量 (kg)		練上り量 (ℓ)
		リフレモルセットM	水	
示方	16.0	1820(91袋)	273.0~309.4	1000
袋		20(1袋)	3.0~3.4	約10.1

注) 標準水量はリフレモルセットM 1 袋に対し、3.2ℓですが気温等により水量は多少変動します。使用前には必要に応じて試験練りを行い、水量・流動性・強度等を確認して下さい。

### 物性値の一例

項目	材令	試験値	試験方法
単位容積質量	—	2.1	
練上り直後フロー (mm)	—	170	JIS A 1171に準拠 (20℃, 60%RH)
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	1 時間	10.7	JIS A 1171 ポリマーセメントモルタルの 試験方法に準拠 (20℃, 60%RH)
	2 時間	14.6	
	5 時間	17.9	
	1 日	25.8	
	7 日	44.2	
曲げ強度 (N/mm <sup>2</sup> )	1 日	7.4	JIS A 1171に準拠 (20℃, 60%RH)
	7 日	8.9	
	28 日	9.3	
付着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	1 日	1.8	建研式簡易引張試験装置 (プライマー使用せず)
	7 日	2.2	
	28 日	2.7	
硬化収縮率 (%)	28 日	0.04	JIS A 1129 モルタル及びコンクリートの長さ試験方法 (コンタクトゲージ法) に準拠
熱膨張係数 (1/°C)	28 日	1.3×10 <sup>-5</sup>	JIS A 1129 モルタル及びコンクリートの長さ試験方法 (コンタクトゲージ法) に準拠
表面水分率	3 時間	7.8	高周波容量式水分計 (歩道版10mm20℃80%RH湿空養生)

●上記のデータは当社で評価した代表値であり、品質保証値ではありません。

## リフレモルセットMの施工要領

### 下地処理

- ・施工面の浮き、脆弱箇所、油性分等を除去してください。
- ・下地コンクリートを水洗いまたはブロワー等で清掃した後、湿潤状態に保ってください。
- ・下地コンクリートの吸水が激しい場合はプライマーをご使用ください。

### 計量・混練

- ・混練バケツ等に所定量の水を投入してください。
- ・ハンドミキサー等で攪拌しながら徐々に粉体を投入し、全て投入してから均一になるまで2~3分程度混練してください。
- ・練り上がり温度が高く、可使時間が短い場合は、右表を参考に凝結遅延剤を混練水に添加してください。

### 施工方法

- ・コテ等で下地に3~5mm厚みでしごき塗りを行ってください。さらに、追っかけで塗り上げてください。
- ・1回の塗り厚は壁面で約20mm、天井面で約10mmを目安としてください。

### 養生

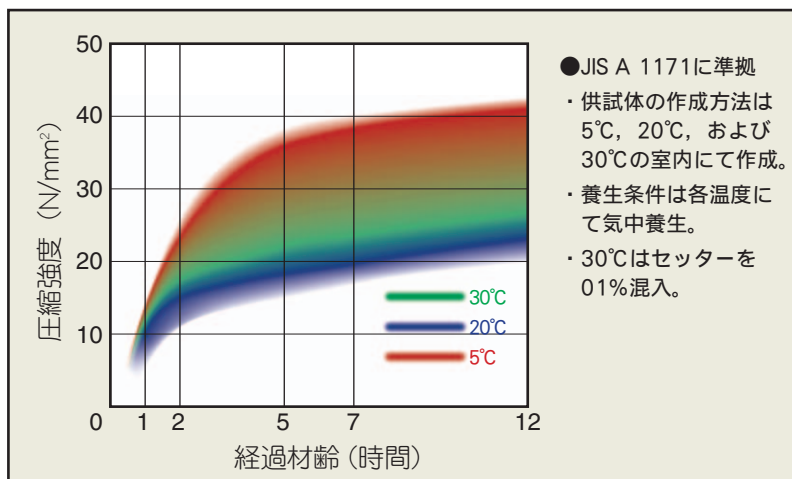
- ・施工後は直射日光・風等が当たらないよう、シートがけ養生等を行ってください。

※物性値の詳細については、当社試験成績表等をご参照ください。

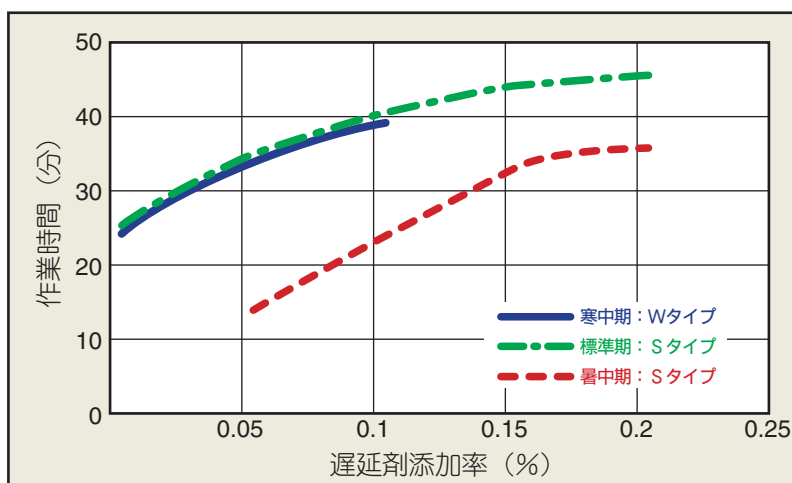
### 取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用してください。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗顔し、直ちに専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。

### 圧縮強度の測定例

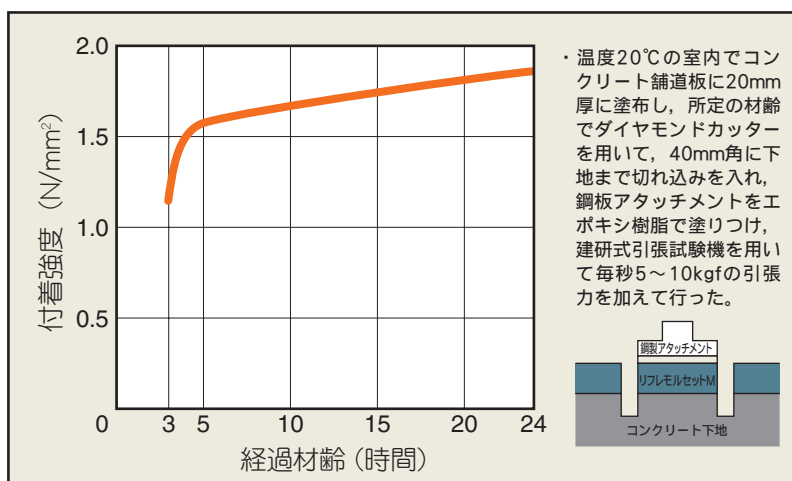


### 凝結遅延剤添加量の目安



注) リフレモルセットMには、Sタイプ(夏:20°C以上)とWタイプ(冬:5~20°C)の2種類があります。ご使用になる気温に合わせて使い分けを行い、タイプに合わせて遅延剤の添加量を決定してください。

### 付着強度の測定例



## 住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28

大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)

東北支店 〒980-0804 仙台市青葉区大町2-2-10(住友生命青葉通りビル12F)

北陸支店 〒920-0847 金沢市堀川町2-13(カーニープレイス金沢駅前7F)

名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル)

四国支店 〒760-0023 高松市寿町2-2-10(JPR高松ビル3F)

広島支店 〒730-0031 広島市中区小町3-25(住金物産広島ビル8F)

福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙と博多ビル8F)

電話 03(5211)4752 Fax 03(3221)5624

電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708

電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516

電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193

電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273

電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870

電話 082(242)1155 Fax 082(242)1233

電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本カタログの記載内容については、予告無く変更する場合がありますので、予めご了承願います。

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は